

# 夕張高校の魅力化への提言

## 現状

- 夕張高校の入学者数は、出生数の減少や夕張中学校からの入学率低下により、減少傾向である。
- 27年度末の中卒者約40名のうち、**夕張高校への進学を希望していない生徒が多くなっている。**進学者が少ないことで、さらに希望者が減る可能性がある。

## 懸念

- 地域から高校がなくなれば、**地域から活力や文化が奪われる**ことになり、小・中から他市町村で子育てする家族が増加し、**人口の社会減がいつそう加速する。**

## ■ 市に求められていること



- 地域キャンパス校の調査を実施したが、各自治体によって対応に温度差が生じている。危機に面しているのは、**自治体が主体的に関わっていない**高校である。
- 小・中・高・PTA・市が連携して**市全体として取り組み**、子どもたちが希望の持てる魅力ある学校づくりをすることが、市の役割である。

今後も生徒数を確保し、子どもたちが希望を持てる高校にするためには、**いまずぐ、魅力化に市全体で取り組まなければならない**

# 夕張高校魅力化の4本柱

## 夕張の教育コンセプト

# 『人づくり』

- 挑戦する子どもたちの成長を促す環境を整備する。
- 学力や部活動の力をつけることで、社会を生き抜く人間力や自立心の創造を目指す。
- 故郷に誇りを持つ人づくり（夕張を語れる、将来の夕張を担う）

## ■ 学力の向上

- ◆ 国公立大を視野に入れた学習支援体制。
- ◆ 検定・資格取得に係る費用の半額助成。
- ◆ 条件付きの奨学金の創設。



生徒一人一人の幸せを目指し、

挑戦する子を支えて育てる。

学力  
向上



## ■ 部活動強化

- ◆ 部活が活性化すると、生徒間にいい意味での競争が生まれる。生徒が挑戦する高校は、地域の誇りになる。
- ◆ 部活の能力だけでなく、人間力を身につける指導者を雇用する。
- ◆ 平和運動公園、文庫<sup>°</sup>等を部活動のために開放。使用するための交通体制を整備。



子どもたちの前向きな挑戦に対し、

基金を使ってサポートする。

部活  
強化

## ■ 地域愛を育む

- ◆ 小、中、高でスキー授業の実施。
- ◆ 夕張の自然を活用したアウトドア教育。
- ◆ 地域課題を活用した教育（高齢者との交流、除雪ボランティアなど）
- ◆ 遠方から通う生徒の交通体制の整備。
- ◆ 農作業のアルバイトなど、地域活動を通して人間力の形成を目指す。
- ◆ 地域イベントへの参加や元気な挨拶を通し、地域に愛される高校へ



## ■ 新しい人間関係&交流の促進

- ◆ 寮を整備または民間下宿を活用し、他市町村からの生徒を受け入れ体制を整備する。
- ◆ 海外の学校と姉妹校連携を結び、交換留学を実施する。
- ◆ 高校生キャンプやスポーツ合宿を通し、他市町村の生徒との交流を促進。



# 魅力的な高校の実現に向けた具体案

## ① 学力向上や交流促進施策

- ◆ 川が基金、子ども文化振興基金の活用方針を決定する。
- ◆ 海外の学校と姉妹校連携を結び、交換留学を実現。
- ◆ 高齢者との交流、除雪ボランティアなど、地域課題を活用した教育プログラムの策定。
- ◆ 高校生キャンプ、合宿等の連携により、他市町村の学校との交流を促進する。
- ◆ 資格取得に係る補助や奨学金制度を導入する。

## ② 地域資源の活用促進

- ◆ 公共施設を部活動や少年団に向けて開放する。また利用するための交通を確保し、低額料金を実現する。
- ◆ スキー授業を小中高で実施するための補助を行う。
- ◆ 総合型地域スポーツクラブを設立し、勉強やスポーツの底辺拡大を図る。



文スポ、運動公園の開放



総合型地域スポーツクラブ設立

## ③ 部活動の指導者確保

- ◆ 野球部の監督を市で雇用し、生徒を確保の起爆剤とする。また部活動を通して人間力形成を目指す。
- ◆ 地域の優秀な人材（久慈氏）と連携し、スキー部を創設する。



久慈 修 氏

## ④ 市外生徒の受け入れ体制の整備

- ◆ 寮または民間下宿を活用し、市外生徒の受け口を作る。
- ◆ 市外生徒を受け入れることで、新たな人間関係、良い意味での競争が生まれる。



## 高校魅力化によるKPI

市内中卒者の  
進学率増による  
人口社会減の抑制

総合型スポーツクラブ  
に優秀な人材が集  
まる  
(Uターン、Iターン促進)

市外高校生の入学  
による人口増  
(年30名)

夕張が挑戦する  
姿勢を全国へ発信

# 魅力的な高校の実現に向けたアクションプラン

H27

H28

H29

H30

9月

○魅力的な高校づくりの実現に向けたプランの共有

## ◆予算策定

- ・ハンカチ基金、子ども文化振興基金の活用方針決定
- ・地域課題を活用した教育プログラムの策定

◆夕張高校の取り組みを積極的に情報発信（広報・HP等）

4月

◆小中高でのスキー授業実施（用具・ウェア・リフト代）

◆部活動への補助（施設利用・公共交通）

◆アウトドア教育に対する補助  
・夏季キャンプ  
・シューパロ湖カヌー  
・夕張岳登山

◆総合型地域スポーツクラブの設立

◆スキー部の創部

◆資格取得チャレンジ支援（半額補助）

◆市内主要イベントへの生徒参加（映画祭・夏まつり等）

4月

◆老人ホームや介護施設での体験授業

◆野球部の指導者の雇用

◆夕張高校メロン農園の開設

◆海外の学校との交換留学の実施

◆魅力化推進協議会の設立（助成金の受け皿・助成金活用の検討）

4月

◆学習部への講師派遣

◆地域課題等をテーマにした企画プレゼン

◆寮の建設